

岐阜県立土岐商業高等学校

学 校 長 白 井 孝 昭

学校所在地 土岐市土岐津町土岐口1259-1 電話0572-54-1291

1 会議の名称 岐阜県立土岐商業高等学校評議員の会（第1回）

2 会議の構成（敬称略）

委員	大 竹 章 文	本校育友会役員
	籠 橋 恭 子	土岐地区更生保護女性会理事
	河 野 公 洋	岐阜聖徳学園大学経済情報学部准教授
	黒 田 孝 二	東海旅客鉄道株式会社土岐市駅長
	永 田 五 一	土岐口財産区議長

学校側	校 長	白 井 孝 昭
	教 頭	中 嶋 伸 吾
	事 務 長	長 尾 健 児
	教 務 主 任	林 勇 二
	生徒指導主事	原 直 子
	進路指導主事	高 田 昌 史
	教務部広報	前 田 卓 也
	(記録)	伊 藤 唯

3 会議の目的

学校運営や教育活動等について地域の有識者や関係機関・団体等の代表者から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進し、生徒の健やかな成長を図る。

4 会議の開催 日 時 平成24年7月3日(火) 13:30~15:30

場 所 土岐商業高等学校校長室

出席者 委員5名 学校側8名 計13名が参加

* 学校長の挨拶・自己紹介・5限目の授業参観を実施後、会議を行った。

5 会議の概要

テーマ（1）本校の教育について（平成24年度教育の重点）

各分掌（教務部、生徒指導部、進路指導部）より学校運営についての説明を行った。

その主な内容は下記のとおりである。

① 教務部

- ・方針
 - 基礎的・基本的な学力の定着
 - 積極的な広報活動の展開
 - 特色ある学校・学科作りの推進
 - 校務の効率化と情報の共有化
- ・重点
 - 家庭学習の習慣化や課題提出の徹底
 - ホームページの活用した積極的な広報活動の展開
 - 例) 行事の写真を含めた報告、部活動の成績の更新など
- ・土岐商タイムを活用した年間指導計画について
- ・各種検定・資格取得の状況について

② 生徒指導

- ・昨年度の課題について
- ・重点
 - あいさつの徹底
 - 保護者の方々との連携の推進
- ・今年度の生徒の様子について
- ・通学方法について課題と方針

③ 進路指導部

- ・方針
 - 生徒一人ひとりが主体的に進路を決定できる能力や態度の支援・育成
- ・商業高校の進学、就職状況について
- ・平成23年度の進学・就職状況について
- ・今年度の進路希望状況について（女子生徒の求人の確保をしていきたい）
- ・挨拶ができ、自分の意見が言えるような生徒を育てながら進路を支援する。

テーマ（2） 意見交換・質疑応答

意見1 桜の木をもう少し整備をして、道路を広くしてはどうか。検討したい。

返答1 伝統ある桜であり、現在はそのまま維持していきたいと考えている。

意見2 資格の取得の数がすごい。他府県の高校と比べてもここまでの数はない。

返答2 全国商業高等協会の資格以外に、経済産業省・日本商工会議所・日本英語検定協会が主催する3つの資格取得を重視して行っている。高校で取得する資格よりもさらに上の段階を目指している。

課題としては、英語検定の取得である。商業科目に比べ、長期間にわたる学習や、支援が必要であり、なかなか取得が難しいという状態である。

- 意見3 JR東海では秋の11月23日にもさわやかウォーキングがある。土岐商ショップでまた盛り上げてほしいと考えている。また、地域のイベントに合わせてウォーキングを開催してほしいという意見があり、来年以降、開催した場合には同じように盛り上げてほしいと考えている。
- 意見4 震災の際、土岐市駅で募金活動をしていた。貴校の生徒で、一度通りすぎたのを戻ってきて募金活動をする生徒がいて感心した。また、川沿いの堤防沿いを通るとき、一列でマナーよく自転車に乗っているのを見かけている。
- 意見5 授業参観では、商業高校ならではの授業に感心した。
- 意見6 昨年の評議委員会で、普段の生徒の姿を見たいと意見を出したところ、南陵祭への招待をいただいた。演劇やダンスの完成度が高く、生徒たちの熱意や仲間意識を感じられた。また、先生と生徒が近い距離で接していることがわかった。保護者が主催する出店では保護者の方の熱意も感じることができた。今年もぜひ拝見したいと考えている。
- 質問1 自動車の送り迎えはたくさんあるのか。
回答1 自力で登校するように呼びかけているが、雨の日などに、集中して増えることがある。また、時間に間に合わない生徒が、遅刻を避け、車で来ることがある。今のところ事故は起きていないが、自立のためにも保護者の方にも登下校方法を考えていただきたいと考えている。
- 質問2 遅刻をした生徒にはなにかペナルティがあるのか。
回答2 以前は10回遅刻すると反省文を書くというのがあったが、今はそんな反省文を書くような生徒がいないため実施していない。遅刻早退者は必ず生徒指導室を通すため、遅刻早退の多い生徒は生徒指導部が把握している。そのため、よほどの理由がない限りは遅刻早退を繰り返さないように生徒も意識している。
- 質問3 土岐商ショップはどこで開催されるのか。
回答3 さわやかウォーキングでは城山を降りたゴール前のウォーキングコースに設置した。
- 質問4 どのようなものを販売するのか。
回答4 昨年は、東北の商業高校から仕入れた商品を販売した。また、土岐ということで、陶磁器を提供していただき、「しし鍋」をその器に入れ、器ごと販売した。
- 質問5 今年の南陵祭はいつか。
回答5 10月17日（水）、18日（木）が文化の部で、19日（金）が体育の部で実施予定。
- 意見6 熱中症などの心配があるが、普段の授業で水分補給はできるのか。
回答6 文科省から定められてはいるが、授業規律をしっかりとさせたいので、授業中の水分補給は推奨していない。しかし、生徒の体調に配慮して、水分補給についての言葉かけは、これから検討していきたい。

質問7 クーラーはないのか。

回答7 扇風機は2台ついている。クーラーを設置する場合はP T A会費で購入し、電気料金は別途徴収となる。普通高校の場合は、夏休みの補習などの理由で導入している。本校の場合は、P T A会費を部活動費に費やすことが多く、導入が難しい。

6 会議のまとめ

評議員の方には、長時間熱心に授業を見ていただきありがとうございました。真面目に授業に取り組む生徒について、お褒めの言葉をいただきました。

また、質疑応答や意見交換では、遅刻の少なさや交通マナーなどの向上について、労っていただきました。

保護者や地域の方々からの暖かい言葉かけに感謝し、その期待やご意見に対して真摯に向き合い、現状に慢心することなく全職員が向上心を持ち続けていきたいと考えます。